

・移動率

全人口に対する移動者数（転入者・転出者）の比率。人口移動の傾向。転入者が転出者より多ければプラスになる。

・純社会移動率

1,000人あたりの、移動者数（転入者・転出者）の比率。人口移動の傾向。転入者が転出者より多ければプラスになる。

・希望出生率

夫婦の理想子ども数と独身者の理想の子ども数をもとに算出した出生率。独身者の結婚希望率や、離婚するなどの影響も加味したものとなっている。アンケート結果をもとに算出する。希望出生率1.69であれば産みたい子ども数が1.69人であると考えることができる。

【参考】

希望出生率=(既婚者割合×夫婦の理想子ども数+未婚者割合×未婚者の結婚希望割合×未婚者の理想子ども数)×離別等効果

・人口置換水準

人口を維持するために、1人の女性が生涯に何人の子どもを産めばよいかを示す水準のこと。人口置換水準が2.07であれば、2.07人の子どもを女性が産めば人口を維持できると考えられる。

・合計特殊出生率

1人の女性が生涯に何人の子供を産むかを表す数値。1.80であれば、女性が生涯に産む子ども数は1.8人と考えることができる。

・社会動態

一定期間における転入・転出に伴う人口の動き。

社会移動者数=転入者数+転出者数+その他移動

・自然動態

一定期間における出生・死亡に伴う人口の動き。

自然移動者数=出生者数+死亡者数

・年少人口

0歳～14歳の人口。

・生産年齢人口

15歳～64歳の人口。

・老年人口

65歳以上の人口。